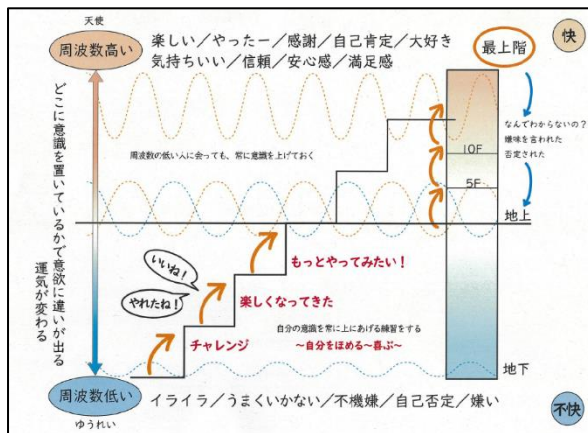


令和3年度 GKP 広報大賞 エントリーシート

| | |
|--|--|
| 団体名 株式会社 S&K 佐賀（共和化工グループ） | エントリー部門 <input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 学校・NPO・任意団体等 |
| 取組名 佐賀市下水汚泥堆肥化事業運営管理会社による丘のような風通しがいい職場環境づくり | |
| 責任者 氏名：業務管理責任者／ ^{とす} 鳥巢 ^{まさふみ} 将史 所属：共和化工(株)開発事業本部バイオ事業部より出向 電話：090-2426-9860 E-mail：masafumi.tosu@kyowa-kako.co.jp | |
| 担当チームの構成 （外部人材を活用している場合や外部委託をしている場合等は、その旨記載して下さい） | |
| 取組のポイント （一言でいうとどういう取組かを、箇条書き等で記載して下さい） ・上司・部下の壁を作らず、丘のような風通しがいい職場環境を作る （現場オペレーターの声聞く→承認する→自分たちで考えたことを実践してみる（モチベーション1アップ）→評価する（モチベーション2アップ）→結果も踏まえ、再度オペレーターが考える（モチベーション3アップ）→知識や情報を上司から部下へフィードバックする→信頼関係が出来る（モチベーション4アップ）→人のつながり、モチベーション向上（モチベーション5アップ）→施設を支える | |
| アピールポイント ・高いスキルは持っているのに発揮することが出来なかった現場オペレーター。ただ毎日同じ作業を繰り返し目の目を見る事がなかった。オペレーターの声に耳を傾けらせてみると、どんどん×2目の色、声、姿勢が変わり、かっこいいに変化していく。 | |
| 要したコスト | |

取組の概要（適宜、写真や図等を挿入して下さい。複数年度にわたる取組の場合は、その旨記載して下さい）

佐賀市より平成21年から下水浄化センター内堆肥化施設の運営管理業務を任されており、日々発生する脱水汚泥を微生物の力と現場オペレーターの高い技術とノウハウで肥料化し、市民に喜ばれることがモチベーション向上につながり、好循環が生まれています。とはいっても数年前まではその高い技術とノウハウを十分に活かさきれていなかったのが現状です・・・。（イライラ・うまくいかない・暗い）



そこで、取り組んだのが丘のような風通しがいい職場の環境づくりです。まず最初に始めたことが現場オペレーターの「生の声」を聞くこと、この事業に誇りを持って取り組むことから始めました。結果、高いスキルは持っているのに発揮できるステージが用意されていないことが分かりました。（**チャレンジ!**）基本的な維持管理方法はあるものの、それをベースとし、細かい部分に関しては、日々変化する現場のことは現場オペレーターが一番理解していると思い、そこを任せました。すると、彼らはオペレーター同士で話し合い、それを私に提案するようになりました。（**楽しくなってきた!**）凄い事だと思い、即実行させました。彼らのモチベーションは上がり、彼らの取組みが目に見えない微生物にも伝わり、更なる維持管理の安定、施設においては臭気低減とまさに好循環が生まれた瞬間でした。（**もっとやってみよう! 明るい! 笑顔!**）どんどん step up している瞬間でもありました。

株式会社S&K佐賀 2021年スローガン

安定と挑戦!

-次へのステップ 第2章-

佐賀市下水浄化センター堆肥化施設へは数多くの視察者が訪れます。視察の際は、施設の概要は所長が、維持管理方法の説明は現場オペレーターに説明させることで、自分たちが主役であるという自覚が芽生え、技術・知識の再確認にも繋がるようになりました。また、新年度には事業所独自にスローガンを掲げることとしており、3年度は「安定と挑戦!」維持管理に必要な安定と安定なときほど挑戦する気持ちを現場オペレーターに持ってもらいたいからです。またある日、

この好循環が新たな発想を生み、佐賀らしい堆肥化施設にしようという話になり、グループ本社に内緒（笑）で「のぼり旗」、「横断幕」を制作しました。すると暗かった 堆肥化施設が明るく見えるようになりました! 不思議なもんだなあと思った社員さえも驚きと更なるやる気に満ちていました。新しい発想はとどまることを知らず、今度は肥料を購入していただいている市民に目を向け、S&K佐賀オリジナル「下水汚泥由来・じゅんかん発酵肥料エコバック」を制作。全6種類 complete される市民の方々が多数おられ、大変好評でした。



このような弊社社員の高いモチベーションが、点から線となり、いずれ面となることで、これからも失敗を恐れないトライ&エラーを実践し、市民の安心、愛される施設を支えていきます。

今後、どんな発想が生まれるか楽しみです。

成果（数字を交えるなど、できるだけ具体的に記載して下さい）

- ・社員が健康になりました! 一昨年度より病気になった社員ゼロ（ストレスによる肌荒れ、腰痛、肩こり等職業病も改善）
- ・飲みニケーションが増えました!（コロナ自粛前/アルコールの力で気分一新、方向性の再確認）
- ・効率的な安定管理が出来、施設内の臭気低減に成功! 経費も下がりました!（水道光熱費 10%、燃料費 16%、修繕費 25%削減）
- ・エコバック制作後、肥料受取者数が増加しました!（約 150 人増）